

**介護基盤緊急整備特別対策事業及び施設開設準備経費助成特別対策事業に係る
実施事業等（案）について**

【介護基盤緊急整備特別対策事業】

区分		補助単価	単位
災害レッドゾーンに所在する老朽化した広域型介護施設の移転改築整備事業			
特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ用居室		4,480 千円	床数
介護老人保健施設		56,000 千円	施設数
介護医療院		56,000 千円	施設数
養護老人ホーム		2,380 千円	床数
ケアハウス（特定施設入居者生活介護の指定を受けるもの）		4,480 千円	床数
介護付きホーム（有料老人ホーム又はサービス付き高齢者向け住宅であって、特定施設入居者生活介護の指定を受けるもの）		4,480 千円	床数
既存の特別養護老人ホーム等のユニット化改修等支援事業			
既存施設のユニット化改修	個室	1,190 千円	床数
	多床室	2,380 千円	
特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ用居室（多床室）のプライバシー保護のための改修		734 千円	床数
介護施設等の看取り環境の整備		3,500 千円	施設数
共生型サービス事業所の整備		1,029 千円	事業所数
介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業			
簡易陰圧装置設置経費支援		4,320 千円	台数
ゾーニング環境等の整備に係る経費支援	各ユニットへの玄関室設置	1,000 千円	1 か所
	従来型個室・多床室のゾーニング	6,000 千円	1 か所
	家族面会室の整備等経費支援	3,500 千円	事業所数
多床室の個室化に要する改修費支援		978 千円	定員数

区分	補助基準	補助率
介護職員の宿舍施設整備事業		
特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院、ケアハウス（特定施設入居者生活介護の指定を受けるもの）、認知症高齢者グループホーム、（看護）小規模多機能型居宅介護事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、介護付きホーム	介護職員 1 定員当たりの延床面積 33 m ²	1 / 3

【施設開設準備経費助成特別対策事業】

区分		補助単価	単位
介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ＩＣＴの導入に必要な経費			
特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ用居室、介護老人保健施設、介護医療院、ケアハウス（特定施設入居者生活介護の指定を受けるもの）、養護老人ホーム、介護付きホーム、認知症高齢者グループホーム、（看護）小規模多機能型居宅介護事業所		420 千円	定員数
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所		7,000 千円	施設数
施設内保育施設		2,100 千円	施設数

※令和５年度補助事業については、補助単価の改定等が予定されています。
 上記の補助単価は改定前のものであり、今後改定が行われる可能性があります。